

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和3年2月号



けやきと仲間 めーる

こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
令和3年2月1日(第190号)

5日 元ボランティアの松山さんが訪問してくださいました。



松山さんの屋久島からのおみやげ、一葉から始まった子宝草(マザーリーフ)はどんどん増え続けてます。

藤田さんお手製の白玉ぜんざい美味しかったです。

6日 園芸活動 コロナ禍で一段とこの緑に救われています。



1月7日~2月7日 緊急事態宣言

15日 散策



15日 初書



19日 チェロ演奏



20日 昼食作り



22日



長い間、ボランティアをやっていただいた森井美恵子さんからコメントをいただきました。

初めは戸惑うこともありましたが、皆さんに気を使っていただき元気をもらい楽しかったです。貴重な体験など、勉強をさせていただきました。また、午後のチーズケーキづくりも参加出来て良い思い出作りが出来ました。

コロナ禍で映画館にもなかなか行けない状況なので録画した映画を見たり、庭いじりをしたり、趣味である「俳句」の組織の中で役を仰せつかっていてその仕事をしています。有難うございました。



2013年7月17日から「森井さんの昼食作り」がスタートしました。「うまかったよー」、「森井さんのあんな楽しそうな笑顔、初めて見ました」と、参加者も楽しそうでした。

森井さんがボランティアを始められる前からお会いする機会も多くて自分の母親に近いまなざしを感じ、自分たちのことをわかってくれているなと思っていました。(0)

森井さんが作られた写真と俳句をかけ算した1つのコラボ作品である「時空へ」の中から、心に残る俳句を植竹真己さん、公子さんにそれぞれ一句を選んでいただきました。

びー玉の光弾けて夏来たる

俳句の上の写真と、とても合っていて素敵な句だと思います。夏の暑さと元気な季節の感じが良く出ていると思います。森井さん、ご苦労様でした。いろいろありがとうございました。 植竹真己

春の風人恋初めしはじめなり

ご無沙汰いたしておりますが、平鹿様から昼食作りのご指導のご活躍をお聞きし、とっても懐かしく、お世話になったことの数々や、いただいた「時空へ」を手娘といつも感謝しております。

又、長い間、お疲れさまでした。お近くなので、是非一度お目にかかりたいと念じております。

ご主人様にもくれぐれもよろしくお伝え下さい。 植竹公子

1月21日



墨絵作品展鑑賞
(納富さん出展)



青葉の森公園の
蠟梅(ろうばい)

川柳

パスまわし思いをつなぐソフトバレー 彩純

勝てそうだが形勢逆転いつの間に 花菜

初めての五目並べに大はしやぎ 温未

オセロして教えることが壁になる 一博

一人じゃないけやきに集う笑い声 千聡

ありがとう笑顔と学びの四日間 あいな

マスク越しみんなの笑顔こだまする 佳世

緩くても楽しんで学ぶこれ一番 未来

コロナ禍を看護学部と共有だ

大吉で天まで昇る日本人



けやきと仲間からのお知らせ

第23回

こころの健康教室

開催に当たっては新型コロナウイルス感染拡大防止のため
①マスクの着用②アルコール消毒③検温のご協力をお願いします。

■教室の内容

講演 「生活習慣と精神疾患」

講師 千葉県精神科医療センター
河岸 嶺将(かわぎし りょう)先生

■日時 令和3年2月28日(日) 13:00~16:00

■会場 蘇我コミュニティーセンター4階多目的ホール

千葉市中央区今井1-14-43 TEL043-264-8331
JR京葉線・内房線・外房線「蘇我駅」西口 徒歩5分
・駐車場70台、駐輪場・オートバイ置場あり

■定員 120名(先着順)参加費無料(直接会場へお越しください)

■お問合せ NPO けやきと仲間内 けやきと仲間の家 坂本

☎090-7272-9201

主催 千葉市

実施団体 千葉市精神障害者地域家族会連合会(NPO 千家連)



中止もあります。